

まちあるきスタンプラリーが始まります！

市内の協力店舗で、ランチやお買い物を楽しんで、スタンプを集めよう！スタンプを集めて応募すると、ちはやふる week in あわらオリジナルグッズや特産品が当たります！読むだけでも楽しいスタンプラリー付きガイドブックは観光案内所などに設置しています。詳しくは、「ちはやふる week in あわら」公式ホームページをご覧ください。

実施期間 令和2年9月19日（土）～令和3年2月28日（日）

参加方法 観光案内所や市内の協力店で配布している応募用紙付きパンフレットを持って、市内の飲食店やお土産屋、お菓子屋などを利用し、スタンプを集めます。

問合せ 観光振興課 ☎ 73-8029

見どころ1 YouTube 動画と連動！

昨年12月からYouTubeで公開中のミニアニメ、ちはやふる番外編「新に会いにあわらにいこっさ！」はご覧になりましたか？こっそり新に会いに来た千早と太一が辿った道筋をパンフレットで検証します！



▲動画はこちらをチェック

見どころ2 「ちはやふるスペシャルボイス in あわら」とスタンプラリーがドッキング！

アニメ「ちはやふる3」に登場するキャラクター16人が、あわら市について語ってくれる「ちはやふるスペシャルボイス in あわら」。市内の14箇所にボイスパネルが設置されており、ご自身のスマートフォンでQRコードを読み取ると、スマホからメッセージが流れます！ボイスパネルにはスタンプが設置してあるので、ボイスを聴いたらスタンプを押してね！



見どころ3 充実のグルメ&スイーツページ！

市内のグルメ&スイーツの紹介ページは新しいお店も加わりパワーアップ！市内のお店の新たな魅力を見つけてくださいね！

© 末次由紀/講談社 © 末次由紀/講談社・アニメ「ちはやふる」プロジェクト 2019

あわら市は「おにぎりアクション2020」を応援しています！

NPO法人TABLE FOR TWOが10月1日（木）から10月31日（土）にかけて実施する「おにぎりアクション2020」に、あわら市がコーポレートパートナーとして今年も参加します。

このキャンペーンでは、おにぎりに関する写真を特設サイトに投稿すると、協賛企業から写真1枚につき100円が寄付されます。寄付金は、アジアやアフリカの子どもたちに給食を届ける資金に充てられます。

市は、協賛自治体として写真1投稿につき給食5食分（100円）を届けます。昨年は、市民の皆さんや地元の金津高等学校生徒会、市内小中学校、こども園の協力により、1068枚の写真を投稿し、5300食分以上の給食を届けることができました。

活動を通じて、社会貢献だけでなく、コメの消費拡大を図るとともに、あわら市を全国に向けて発信していきます。

参加方法 おにぎりと一緒に撮った、しあわせな瞬間や風景をメールでお送りください。

送信先 onigiri@city.awara.lg.jp

問合せ 政策広報課 ☎ 73-8005 ✉ seisaku@city.awara.lg.jp



芦原温泉駅西口賑わい創出事業

西口駅前広場（賑わい広場・賑わいホール）は、駅を降りてすぐのところに整備し、駅利用者や地域住民に親しまれるウェルカム施設として重要な役割を担います。

現在、芦原温泉駅まちづくりデザイン部会において、西口駅前広場の利活用や賑わい創出のための具体策などの検討を行っています。

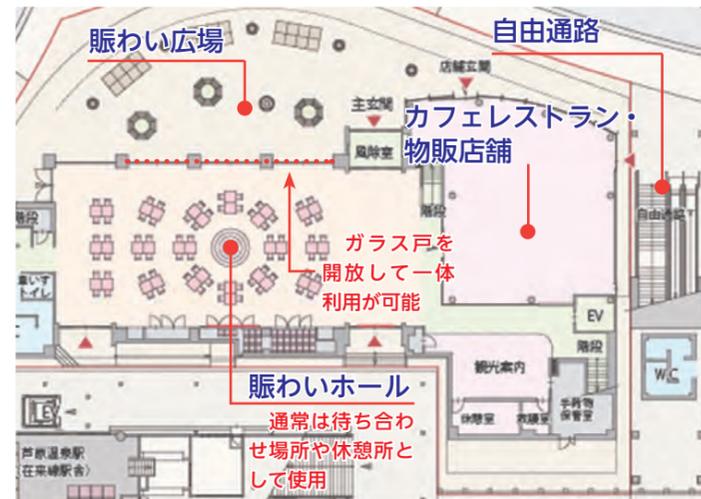
※賑わい広場（約290㎡）と賑わいホール（約370㎡）はガラス戸で仕切られていますが、ガラス戸をオープンにして一体利用も可能です。

賑わい広場、ホールの活用例

- | | | |
|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・定期市 ・軽トラ市 ・マルシェ ・展示会 | ステージイベント例 <ul style="list-style-type: none"> ・文化・芸能発表会 ・そば打ち大会 ・コンサート、ライブなど | 賑わいホールの展示例 <ul style="list-style-type: none"> ・ひなまつり ・七夕 ・クリスマスなど 四季折々の装飾 |
|--|---|---|



▲芦原温泉まちづくりデザイン部会の様子



「地下から『あふれ出る』源泉」や「沢・春日神社の大杉などの天然記念物の大木」をモチーフとした形状は、大地のエネルギーが上空高く舞い上がるイメージを持たせ『あわら市の未来と発展』を力強く表しています。



福井、敦賀開業による経済効果 雇用創出効果 経済波及効果

北陸全体 約 7200 人分/年	北陸全体 約 800 億円/年
うち福井県分 約 1900 人分/年	うち福井県分 約 210 億円/年

福井、敦賀開業後の需要予測

鉄道利用による交流人口が、**1.5倍**に増加
※平成22年度（28100人/日）との比較
（三大都市圏⇔北陸、北陸⇔北陸）
出典：全国新幹線旅客純流動調査（平成22年）をもとに県試算

参考：福井県北陸新幹線建設促進同盟会資料
あわら鉄道建設所の概要（鉄道運輸機構大阪支社作成）